

人権擁護活動の功績が認められました

人権擁護委員として活動している次の方が、法務省人権擁護局長から感謝状を贈呈されました。

人権啓発・人権相談・人権救済などに向けた各種人権擁護活動が称えられました。

●法務省人権擁護局長感謝状

きくち もりと
菊地 守人さん
たなか のりこ
田中 則子さん



菊地さん

田中さん

第72回社会を明るくする運動

7月1日、社会を明るくする運動内閣総理大臣メッセージ伝達式が行われ、下野保護区保護司会上三川町分区長から町長へ内閣総理大臣メッセージが伝達されました。

6月から本運動強調月間である7月にかけては、町内各中学校への学校訪問を実施し、各中学校の教職員と、保護司、更生保護女性会との間で意見交換が行われました。

その他、町内各小中学校・上三川高等学校への啓発品配布、のぼり旗や懸垂幕の掲示、電光掲示板の表示等による啓発活動を行いました。



伝達の様子

宝くじの助成金で 明治南コミュニティセンターの 備品を整備

一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報のために行うコミュニティ助成事業は、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与しています。

住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図るために、明治南コミュニティ推進協議会が、宝くじの助成金でテントや空気清浄機、液晶プロジェクターなどの整備を行いました。



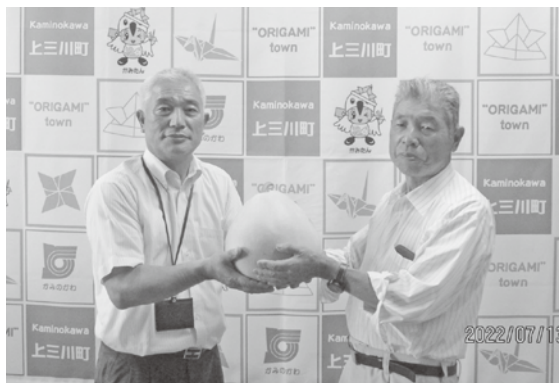
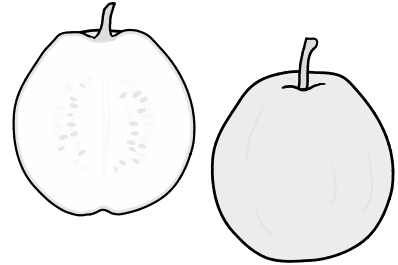


上三川町干びょう推進対策協議会が”ふくべ”を贈呈

7月13日、上三川町干びょう推進対策協議会から、上三川町立学校給食センターに、“ふくべ”130kg(20個)が贈呈されました。

これは、本町の伝統特産物であるふくべを学校給食に提供し、子供達に食育の推進や地産地消の大切さを伝えることを目的として贈られました。

贈呈された“ふくべ”は、翌日の給食の「ふくべのスープ」としておいしくいただきました。



氷室教育長

えびはら さとる
海老原悟会長



給食の様子

「ORIGAMI普及指導員の会」が立ち上がりました。

令和3年度中央公民館の「ORIGAMI 普及指導員養成講座」を受講した9名が、吉澤章創作折り紙の普及を目指し、「ORIGAMI 普及指導員の会」を立ち上げ活動しています。

8月7日の「キッズひろば」では、指導員の方が子ども達に魚やカニの折り方を教え、モビールに仕上げました。わかりやすく、ていねいな説明が好評でした。今後、公民館講座の活動をはじめ、学校や地域での活躍が期待されます。

